



人気絶頂の踊り子

その褐色の美しい肢体が

権力者の毒牙にかかる



そんなんツ

…ふむ…まあ
そうでしょうなあ…

今の話は
忘れてくれたまえ

………ツッ
分かりました

んん?

わたし…その…
何でも言う通りだ
しますから…

ほ…ツ
そうかね…

ニヤ

ツッ
ツッ
ツッ

ニヤ

ツッ

………

ツッ
ツッ

ツッ
ツッ

ツッ

数日前



マーニヤちゃん！
こっち向いてーツ！

イイゾーツ！

ホント
最高ーツ！

ありがとーツ
素敵だったよーツ

1104

1104

1104

1104

1104

1104

ほち

ほち

ほち

ほち

ニコッ



マーニヤちゃん
ちよっといいいかなあ？

じゃお願いねっ

はい

はい

…またあの
スケベおやじかあ…



おつかれさまっ
で…大臣様が
お話になりたいっ
からおっしゃるから
顔出して貰える？

まっ…これも
大事なお仕事よね

あ…はい
わかりましたっ

ガキヤッ

んっ



おゝ来た来たッ

失礼します

ヤァァ

いやッ
今日の君は特に
美しかったよ

今夜はどうしても
外せない用事が
あったんでしたッ

ああっそうだ！
ごめんなさいッ

くっ
くっ

そ…そうかね
それは残念だ…



ありがとうございます
ごさいますッ

ふふっ…
そんなあ…
やめてよお
下さいよお

いやいやっ
心の底から
感動したよ



それで…
どうだろう？
おれと言っちゃ
なんだが…

今夜
私の屋敷で
食事でも

あ…
そっすね…

ホントにごめんなさい…
きつとまた誘って下さいね

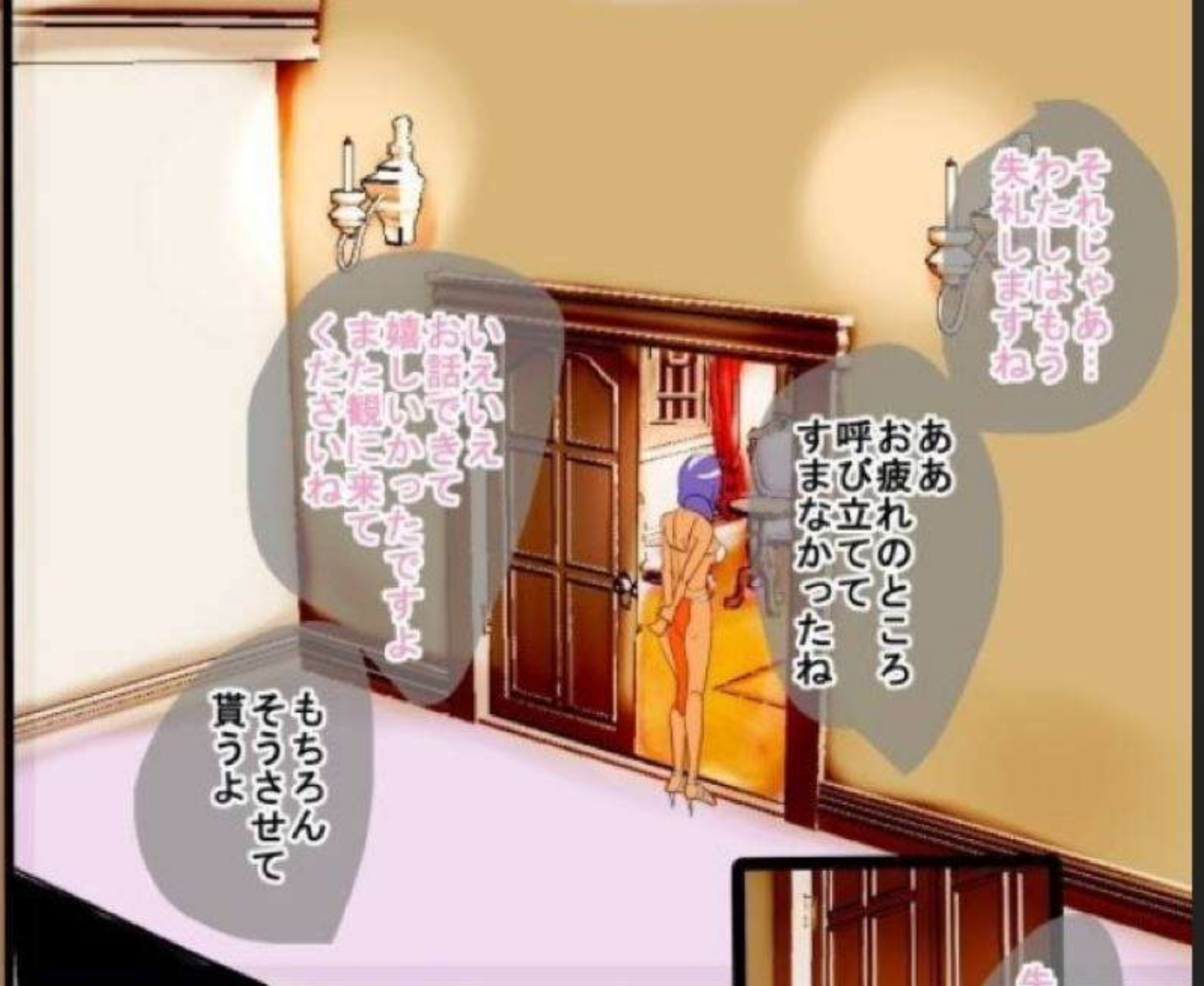


このマーニャちゃんを
どんだけ安く見てるのよ

それにしては
あんな誘い方も
無いでしょおは
下心丸出し！

ツカ

ツカ



それじゃあ！
わたしはもう
失礼しますね

ああ
お疲れのところ
呼び立てて
すまなかつたね

おいでい
お話をき
嬉しにか
またおい
くださる
ね来て

もちろん
そうさせて
貰うよ



失礼します！



なんだか
どつと疲
ちやっとなれ

ふう！

ツカ

ツカ



なんて言うかね、
分かるのよ
所詮は踊り子
みたいに見えるのが

そうよ！
偉そうにして
どうせ考えるてる事は
エロい事だけ！

うふふっ
姉さんそれは
言い過ぎよ

えー？
断つちゃったの？
また？

ふふふっ！
いいじゃないの
食事くらいは
一度行ってみたらっ



やーおー
もー人ごとだと
思ってー

だって随分
熱心じゃない
よく親に
来てるんでしょ？

だからー
ただのスケベな
大臣はっ！
あの大はっ！

ダメよー
そんな言い方
したら

……





んっ？
どうかした？

ねっ？
サイテー
でしょ？

えっ！
ん！別に！

カ
ヤ



いやっホントっ
そうなんだって

ふふっ
もっ

だっ
聞いて聞いてっ

カ
ヤ



まあ！でも
実を言うとな
あの大臣さん
どうのって事
無いんだけど
ね

今は踊り子の仕事
すっごく楽しいのよ

とにかく踊りたいだけ
もっと思ってるの

んっ？



今日挨拶した時
握手したその
すぐお尻触っ
きたんだから
あ

あはははっ
やだあ

カ
ヤ

カ
ヤ



公演は中止って！
なんでそんな突然！

ちよつと
待って下さいよー

えっ……

なんでも……
我々が国内の健全な
文化・風俗を乱してるとか
なんとかって……

それどころかな
……この劇場自体を
取り壊すように
言ってきてるんだよ



……私もわけが
分からぬよ……
さつき急にお役人が
おしかけてきて……



そんなの…ひどい…
めっちゃくちゃです！

ああ…全くだよ…

あくそうだった
できれば
マーニヤちゃんも
一緒に来て
くれないかな？

なんでも大臣様は
君達踊り子の意見を
是非聞きたいとの事だよ

はい！
もちろんですよ

わたしもお供させて
貰いますッ

ありがとう
助かるよ

それじゃあ…
お客様にお詫びして
すぐに向かおう

まあとにかく…
落ち込んだところで
仕方がない

はい

大臣様からも使者が
あつてね…今からでも
我々の話を聞いて
頂けるそうだし…
理解のあるお方だし
力になつて下さる
んじゃないかな？

そうですね

大丈夫大丈夫っ
なんとかなるよ



大臣様：夜分に
恐れ入ります

いやいや：待たせてすまんね
それにしても突然の事で
さぞ驚かれたでしょう？

ああ：まあ
楽しんで

あつ：はい
失礼します

失礼します

あの：それでどうして
こんな事になって
しまったんでしょうか？

劇場まで取り壊せ
だなんて！
あまりにも横暴で！

ふむ：それなんだが：
どうも教会を代表している
敬虔な一派がかなり強硬に
推し進めた事のようなだね

そう：だった
んですか！

ああ：だが心配はいらんよ？
この私が君達の職と劇場を
必ず守ると約束しよう

大船に乗ったつもりで
再開に向けて準備
していてくれ給え

まあ彼らは元々
娯楽とかそういうもの
全般を慎むのを良しと
しているから：
君達のような仕事を
目の敵にする
きらいがあつてな





ああ…そんな
身に余る光栄で
ございます

本当に有り難う
ございます

そう言っても
頂けてとても
ほっとしました…



……ッ

！



いやいや…まあそれで
今後の事について
協議したいんだが…

夕食もまだだろ？
今用意させているから…

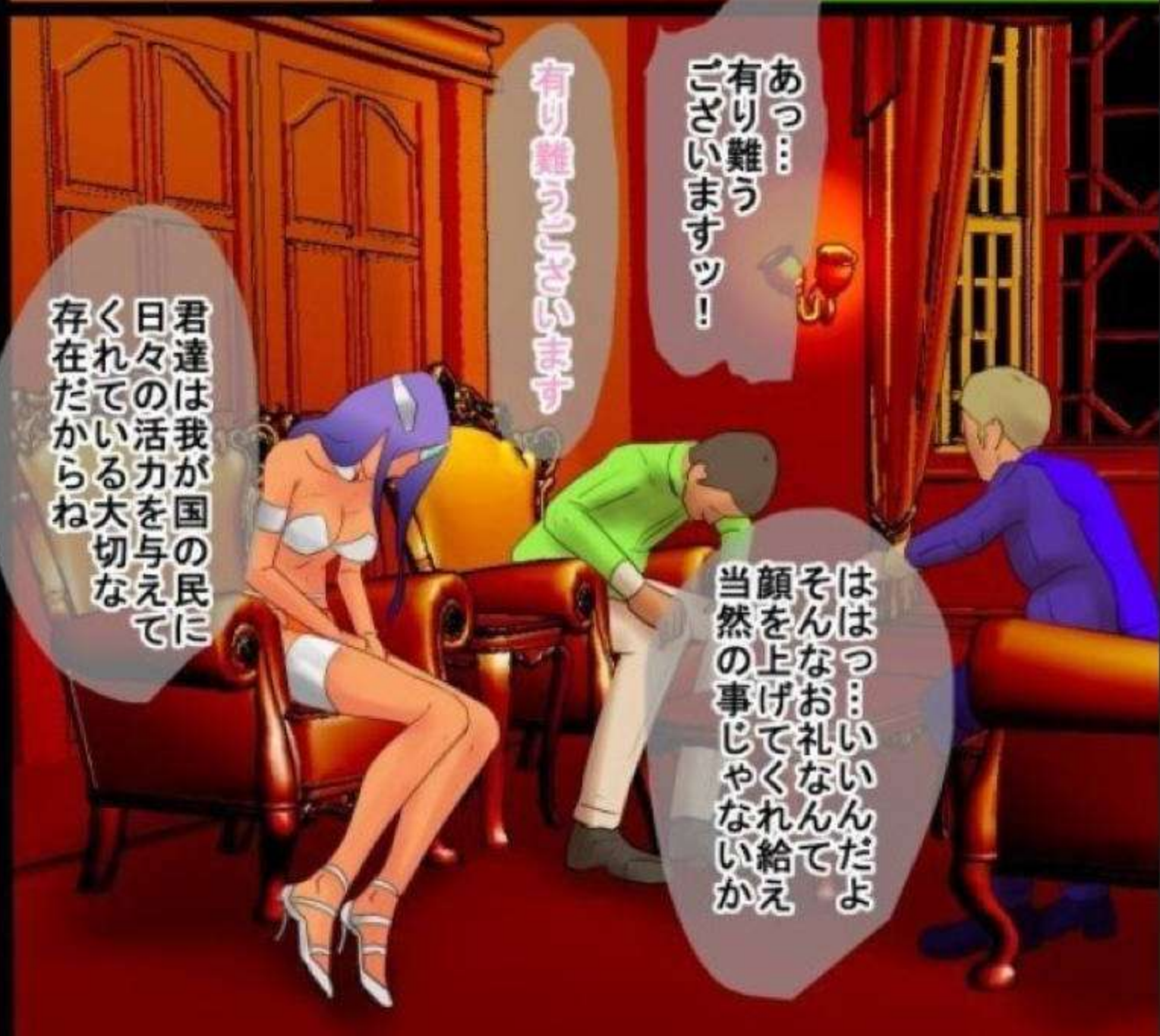
食事をしながら
話し合おうとしよう
それで構わんかね？

そう…ですか？
お気遣い頂き
恐縮です…それでは
お言葉に甘えて…

君も大丈夫かい？



はい…ッ
もちろんです



あつ…
有り難う
ございますッ！

有り難うございます

君達は我が国の民に
日々の活力を与えて
くれている大切な
存在だからね

ははっ…いいんだよ
そんなお礼なんて
顔を上げてくれ給え
当然の事じゃないか



まあ座って
待っていてくれ

あーはい

www

ニギヤッ



うむ：それじゃあ
向こうの部屋だ
移動しよう

はっ

はい

アッ



あー…ツ
マニヤ君？
キミはちよつと
ここで待ってて
貰えるかい？

キミにどうしても
話しておかないと
ならない事があってね

え…？

団長殿だけ
先に案内して
またすぐ戻るから
なに：ちよつとした
確認事だよ…

そーですか

さあ…こっちだ

はい
有り難うございます

いやーすまんツ！
今夜は先約があつたのを
すっかり忘れていた！

申し訳ないが…
今日のところは…
君達にはお引取り
願いたいんだが…？

あつ…左様ですか
それはお忙しい所に
押し掛けてしまった様で…

いやっ！
すまんねー

いや〜それにしても
立派なお屋敷ですね〜

ん〜…？
まあ大した事は
無いよ

いやいや〜
素晴らしいですよ〜

いえいえ…それでは
ご挨拶を…
マ〜ニヤも
連れてきますね

ああ…いいーツ
彼女にも私が伝えるよ
内々の話もある事だし

え…？
いや…ですが…

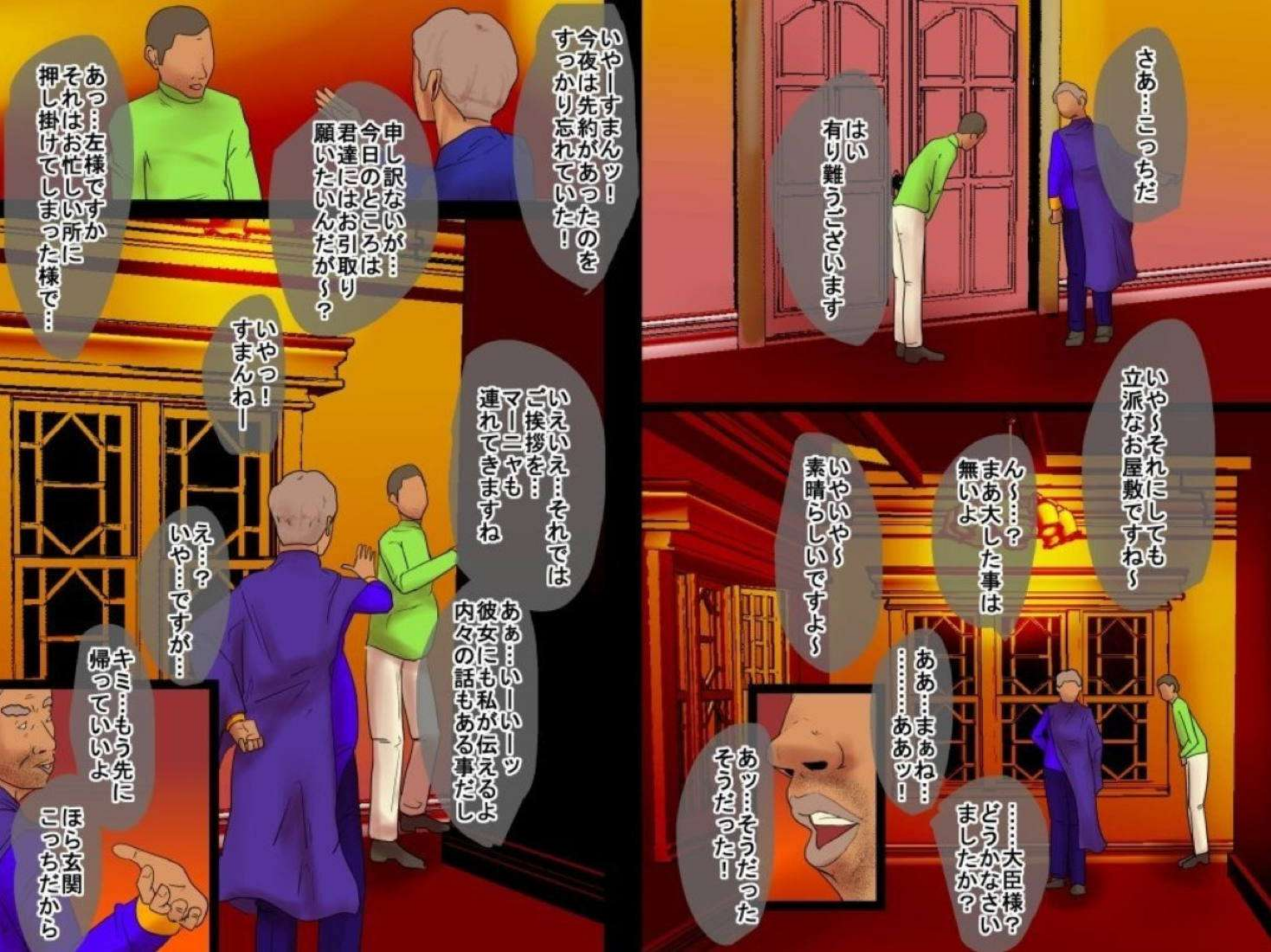
キミ…もう先に
帰っていいよ

ほら玄関
こっちだから

ああ…まあね…
…ああツ！

…大臣様？
どうかなさい
ましたか？

あツ…そうだった
そうだった！





わっ...っ



...

ギギギッ



フワフワッ
お待たせしたね

あっ...いえ

えっ

ああッ...
構わん構わん
そのまま



あ...:そうですか

それでは私は
失礼致します...:
大臣様のお力添え
本当に感謝致します

うむ...:力を合わせて
頑張っ...:ていこう



はい...:何卒
宜しくお願い致します
では...:失礼します

ああ...:気をつけてな...:
それじゃあまた後日

はいっ
有り難う
ございます

はい

んー

さっき言った通りな

ワシなら君らを救えるわけだが...

それは何故なのか分かるかね?

えっ...?

いえ...その何故...と聞かれましても...

実はだね...

中心になって規制を進めていくのがな...

ぐんぐん...
...でだ...
マーニャ...?

んー

このワシだからだよ!



……ッ！
そーれは
どういう意味
なんですか……？

ハハッ！
どうもこうもッ
そういう意味だよ！

どうして……ッ？
なぜ大臣様がっ？

ところで……
キミさあ？

はいっ？

聞いた所によると……
なんでも影でワシの
醜聞を言いふらしとる
そうじゃないか？

なッ……

わたしがですかッ？
っ……そんなの！
デタラメですッ！

まさかッ……

それが理由ですかッ？
そんな事で劇場をッ？

ガッ

ほろろ…
身に覚えが
無いかね？

ほれ…先日
ワシが観覧した晩だよ

えっ…？

レストランで妹さんと
食事していただる？

その時の事だぞ？
ん…どうなんだ？

スケベだの
頭カッポだの
大騒ぎしてないか？
らしいじゃないか？

ち…違…う…ん…です…
アレは…その…っ…

決して大臣様を…

取…し…た…か…っ…た
無…け…て…は…な…い…っ

あ…の…っ…

ふん…ッ！
なるほどな…

っ…

っ…

っ…

っ…

ツッ…不愉快な思いを
させてしまった事は
ちやんとお詫びを！

ですからツッ…こんな
！私達から劇場まで
取り上げるのは
考え直して
下さいませんかツッ？

ツッ…申し訳
御座いませんでしたっ！

今後…あんな失礼な真似
絶対にしません…！

ハッ

本当に…心から
反省してます

どうかが…お願いです
お許し下さいツッ…

ん…ふッ…
まあまあ…はい
…頭上げて…

…あああ
…そうだな

ワシも少し頭を
冷やしてな…！

それで…
キミが誠心誠意
謝罪するなら
全部水に流して
やろうかな…とね

あっ…あ…

にッ

アッ

うむ…
…そう…

……

んんツッ？

キムン





あいがん...?
あの...それは...

チツ...!!
だからなあ...!!

ここに跪いて
ワシのチ○ポ
しゃぶってさ...!!

ニギハヤヒ
なっ...



さらさらさっ...

えっ...?
あの...?

えッ?なにッ!
頭下げるだけッ?
はあッ?なにそれッ!

キミ...ッ
...ははっ...
何様のつもり?
たかが踊り子の
分際でさあ?



かあ...ッ

「私のおマ○」
じゅぽじゅぽして
気持ちよくなっ
て下さい願います
ぐらいの事せんかッ!

せいぜい...ッ
喜ばす事だ
そのっ...ヒ
いやらしく
存分に使う
うひひひッ!



...
でいや...あの...
では...どうすれば...

ふ...ッ...あのさっ...

キミみたいなモンが
ワシに出来る謝罪
なんてさあ...!!

愛玩としてワシに
奉仕するぐらいしか
無いんじゃないか
のかね...ッ!

ふッー
ふさけないで
下さいッー!

そんなことッ
するわけッー!

そうか?
まあそれなら
それで別にいいぞ

わーかりましたー

あの団長も
踊り子共も
みんな路頭に
迷う事になる
だけだしなる

なんでも
言う通りに
致しますからー

その大臣様の
お気がすむまで
なんでもー





ふひひッ…そうかい
それは…素晴らしいッ
いひッいひひッ!

んっ…

きゃッ

はっ

へへっ…ああッ
ッ…分かるかッ?
もう…はちきれそうに
なってるだろう?

いっ

あッ…

びん

んっふふッ
…乳首は
この辺かなあ?

きゃッ

はっ

ううんっ

んっ

んっ

くっ

かあ

はっ

はっ

はっ

はっ

ああ…ホントに
綺麗だ…へへっ
どうしたの?
恥ずかしいのかあ?



どれどれえ...
スッ...は...ああ
スッ...スッ...
スウウ...ッ!

んッ...

んあ...ああ...
これはあ...
スッ...スッ...
...ひひ...相当
臭いなあ...

ふひひひッ...
臭すぎて
鼻が曲がり
そうだから
どうなっ
るんだあ?

えッ?



ああッ!
ちよっ!
なにを...?

そ...そんなッ!
別にそこまでっ!

ッ...



あのッ!
取り敢えず...
身体を洗わせて
下さいませんか...?

ん...?

少し...汗を
かいてしまっ...

はあ

ズ...

ズ...

ズ...



あーんツ
やーんツ
あーんツ

あーんツ

ツ…どうした
どうしたツ?
腰が動いてるぞツ?

やツあーんツ
やめーてえーツ

ひひひひツ!
まさか興奮
しとるのかあ?
汗臭いワキを
舐めさせてツ

ツ…ちが
ううツツ!
んツはーあ

やだー
ずんなッ

ちゅ…ツ…ふ
ふへっ…?
なんだ…?
キレに…?
やっして
てるんだろお?

うう…やめて
下さーんツ

ちゅッ

あーんツ
あーんツ

あーんツ

あーんツ

あーんツ

びん

はあ

はあ

えし

はあ

えし

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

うーあツ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

グッ

グッ

グッ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ



ツ...ぐ...ひ
ひひッ...

ほれっ...え
口を...口を
開けんかッ

あッ...んあ
やッ...んあ

あッ...んはッ
ッ...んはッ

ひひッ...!!
あ...なんて
声を出して
ぐひひひッ

んんッ
んんッ

あッ...

あッ...ん
んッ...ん

んんッ!!

んんッあ!

んんッ
んんッ

んッ

んんッ

ほろッ
グッ...

グッ...

グッ...

グッ...

グッ...

びっ

びっ

ほろ

んんッ
んんッ

ほろ

んんッ

ほろ

ほろ

ほろ

ほろ

んんッ
んんッ

ほろ

ほろ

ほろ



はあ ぬほっ

はっ

んあッー
んあッー

はっ

んんッはん
んんッはん

うっー

やっあ
あッー

ぬほっ

やだッあッ
んんッは

はあ

あッはっ

んんッへへッ
こももッだ
うひひひッ

はあ ぬほっ

うッあッ
あッあ

あッ
うッー

うッひひひい
どうだあッ
ワシのニオイが
するたるおッ

びんっ

ひッあッー

あッあッ

うッあ
ッー

グッッ

グッッ

はあ



おい…待て!
今っ居るん
だよな?

ツたく…

ギギッ

通せ! ココに
ああ…構わんど

ああ…そうだ…
…うひっ…ひひひ

あ…あの?

いや…ツひひ
ちよっとな…

折角だからな
趣向をこらしてな…
ひひひひひ

ドクッ

え…?

ドクッ



「フッ」
目那樣ツ

ああっ?
なんだツ?

おいッ! しばらく
誰も近寄るなと
言っておいただろ!

はっ

はっ



…ああッ?
忘れ物?
また戻って
来たというのか?

馬鹿者がツ!
追い返さんか!

そんなもんツ
後日にさせよツ!



さあ、
マーニヤ?

そ、
んな...

だから、キミさあ
そこで見てなさい

いっ、いや
しかし、ツ!

続きを...

じゃあ、
取り敢えずお回で
して貰おうかな、ツ?



なっ...!
あ...ああ...ツ

うひっ...
ひひひッ!

だっ...大臣様ッ!
これは...一体...

ふひひひッ!
いや、この女が
この方が興奮するとか
言い出してな

うう...

っ...
マ...ニヤ
ちゃんツ...



んこっ
んこっ

おほっ
おほっ
ええの
おほっ

おっ
んこっ

……

ひひひ
根元まで
ちよつと
そうかな
あは？

おっ
ほっ…おほっ
ツおほ…
なかなか
上手い
じやないか…



っ…
ちゃん…
ちゃん…

どうして…
ツ…
そんな
ちっ



んこっ



あはっあ

おおい！
なんだ？
良いところ？

その程度でツ！
堪えんか！
まったくーツ！

ああツ？
ここかあー？
イビビツ！

許しを乞う
つてのはな！
こういう事
なんだよツ！

ツはあ
もうし訳
ありませんツ

喉に当たって
んんんツん
んんんツん
んんんツん

ゴフッ
ゴフッ
ゴフッ

おッ
おッ
んッ
おッ

おええ

おーん



わかるな...? どうすればいいか...

おねだりするんだ

ベッドはそっちだぞ

ほれほれツ早くせんかつ? うひひツ...団長殿も見てる事だしなあ!



どうだあ...?

...そろそろ欲しくなってきたんじゃないのかあ?

んり...ツほんとスヶベそうな顔してるなあ

あーあーあ

んっ

ほん...? ほらあ...

へへへ... たまらんだらあ...

ひひひっ…
下品なやつで
頼むぞろ？

お前のお得意の
踊りみたい
品の無いに
やつでなあ！

ッ…見てください
…ウウウ…ッ
マーニヤの…ッ

マーニヤのおマ○ッ
…おんにお…ッお…
おちん○ん欲しがって
とるとるなんですッ！

お願いで…
おれ…ッ
おテ○ポ…ああッ
挿れて下さい…

あーッ？
なんだって？
聞こえんぞ？

てみ…身…
て…く…た…さ…ら…

…ん…ん…ん…





おいおいッ！
聞いたかねッ？

おま○こにッ
下さいだどッ！
ひやはははは！

こんな淫乱女！
団長…へへッ
一体どこで
拾ってきたんだっ？

は…はあ…
そのお…

うっ…
あつやああ…

ヒヒヒッ！
おい！この穴があ？
おおッ？

あつああ！

ココに！
挿れて欲しいんだなッ？
ええっ？どうなんだッ？
もう一度ハッキリ言え！

そーそーですッ
そーそーッうう

おマ○コお…ッ！
おテ○ポで！
ッーじゅぽじゅぽ
して下さいい！

そこまで言われちゃ
仕方ないなあッ！
ほらあいくぞお！

あつーんー

くちん

ちゅん

はっ

はっ

はあ

はあ

はあ

くちん

くちん

はあ

くちん

はっ

くちん

はあ

はあ

ツッ：ほれツほれえ！
おおお…す…
随分しまりが
いいなあツ！

あッ…うッ…

うああッ！
もつと…ツッ
ゆっくり…ツ

スケベ汁を
溢れさせおってえ！
す…凄いや音が
してるぞツ！

らッ…

あッ…

ヒヒヒッ…！
直ぐツ出して
しまっぞおツ！

らッ…

は…あ…あッ

まったく！
どこまでも
はしたない
女だなツ！

こんなツ…
恩人の団長殿が
見てる目の
前でなあッ！
いひひひひッ！

やっ…あッ…



はあ

あは…ツ…

はあ るがッ

キッ

ギッ

ズッ

ズッ

ズッ

カッ

ザッ

ズッ

カッ

ギッ

はッ

はッ

おいそっちだッ!
ああッ?そこで
団長がみてるぞおッ?

ほっ...ら!
よく見てもらえ!
そのスケベな顔をお!

うっ...あ...
やっ...やああッ!

ヒヒヒッ!
やっぱりなあ!
喜んでるじゃないか!
この下の口があッ!

いやっ...いやあ...
こんな...恥ずかしい...

はははっ!
どんどん
溢れてきおるッ!

ああッ!

グズッ

グズッ

グズッ

ハッ
ハッ

びっ

びっ

はっ

はっ

はま

はま

はま

はま

はま

びっ

おいッ！
見てるだけじゃ
退屈だろッ！

あッーあ

こっちの穴を
使わせてやるよッ！

なッーあ！

いいかげんドしてッー

のうッ？
お前もこの淫乱
犯したくて
仕方無いじゃろう！

団長までニッ
これ以上巻き込む
必要なんて
無いでしょうッ？

おう？
ワシはただ
辛抱たまた
可哀想だから
言ったまでだぞお？

ふッ……！
ふざけた事を
言わないでッ！



ズッ

ハッ

ハッ

ハッ

はぁ

はぁ

はっ

かッ

はっ
びく

はっ

はぁ

ぞろぞろ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ



ズッ

「…ツゴメンね
マーニヤちゃんね
えへへへッ！」

ほら…あッ！
入るよッ！

う…わあ…
キツいなあッ

いやあああッ！

えっ…あー
やだッ…ああー
やめてっ！

その程度
日頃の恩返し
じやるうがッ！

そんなッ…
どうしてっ！
…うああッ！

おっほお！
しまる
しまるッ！

おおお…ぐ…ッ！
あああ！

びゅ
びゅ

びゅ

ズッ

カッ

ズッ

ズッ

ズッ

びゅ

ほえ

ほえ

ほえ

ほえ

ほえ

こツれええツ！
ほんとにツ
ダメえええーツ！

ああッ！
マニーちゃん
すっごい
いいよーツ！

おほほおッ！
喜び過ぎじやろうツ！

やああッ！
むりッ！
そんなツ！
ああーツ！

奥までツ……う
ああ……いッ！
挿れないでええツ！





うぐツ
おおお...

び

おおツ!



ツ...ひひっ!
全部...ツ
出しちゃうよツ!

きやつ...
ああツ!



やあつ!
う...ああツ

ひツ...!
あ...ああツ



あ...ツは
はあ...ああ



うほほおツ!
たまらんわ!

お…ツッおお…

うう…ツッ
あ…ツッ

ああ…マーニヤちゃん
最高だよお…

やあ…あ

ほおら…へへツ
キレイにしろッ

お「ツッ…
お…ツッ

ふう…
まあ今日のところは
このぐらいで…
勘弁してやるよ

ひひっ…お前には
いると働いて
貰うことになるぞ？

んっ…あ

あ…ツッ

あ…ツッ



ドキ

スポ

ドキ

んん

んん

んん

んん

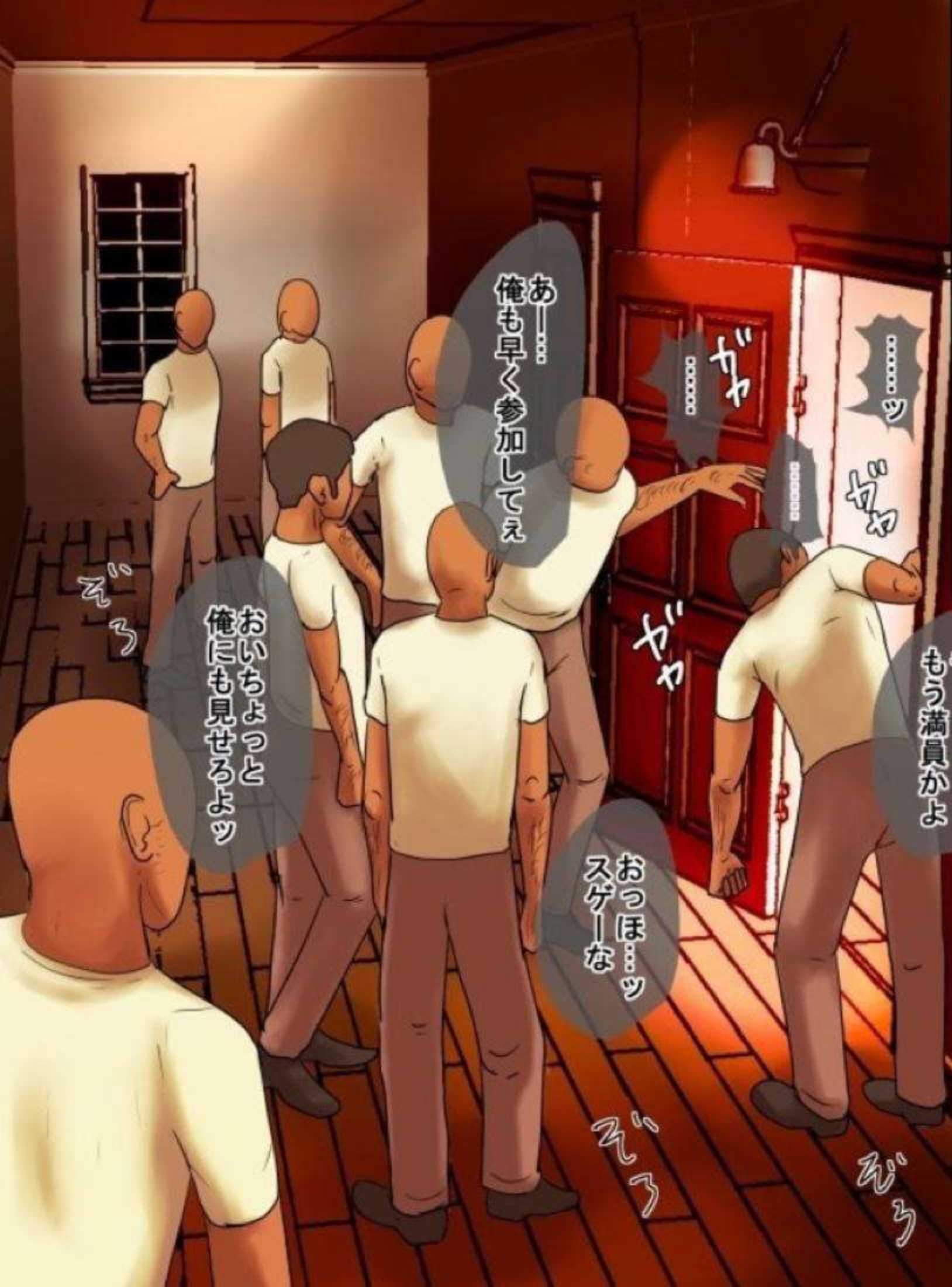
んん

んん

んん

んん

数カ月後
兵士宿舎



あー！
俺も早く参加してえ

おいちよつと
俺にも見せるよツ

おっほ…ツ
スゲーな

チツ…
もう満員かよ

うわーやべー
出遅れちまったぜ

ぞろ

ぞろ

ぞろ

ガッ

……ツ

ガッ

ガッ



おい！
ちよつと
詰めるや！

前の奴は
座れや！
見えねーだる

うひよーッ
スツゲえ！

いいぞーッ
いいぞーッ

へへへ…
エロいぜ…

んっ…あ

ギンッ

あああ…
マーニヤちゃん
堪んないよおツ！

あ…はっ

やばいら…ッ
もうイキさつっ…

あっ…ん…ッ
ま…待って…

あ…あ…あ…

やっ…あ…
ん…ん…

い…い…

ん…ん…

い…い…



あつ...はツ
あつ...はツ

ギリッ

うへへへ...
何がだめなのお？
スゴ過ぎるの？
これっ？ねえツ？
ひひひッ！

ほら...っ
こつちにも
あるからツ！
しやぶってよ！

あツん

ツ...おほつ
マニヤちゃんはツ
お尻も大好き
だもんね！ツ？



あツ...ツ...

だつ...めえツ
...あツ...

あツん

ギリッ

ズッ

ギリッ

ズッ

ズッ

ズッ

はッ

はッ

はッ

はッ

はッ

はッ

はッ

はッ

はッ

はッ

はッ

はッ

はッ

はッ

はッ

はッ



あーんっ

へへへッ...
マーニヤちゃん
興奮してきたのお?

すっごい汗
かいてるよ...
ここも...

ぺるぺる
しちやおっか
なあッ
うひひひっ

えーっ

みんなして
あんな事
言ってるよ??

あーっ
そんな
やあ

ああッ...
イイ匂い...

舐めちや
だめえ!

うはッ
俺もマーニヤちゃんの
ワキ汗舐めてッ

はははッ
俺も俺もッ

あッ
あッ
あッ
あッ
あッ

んんっ
んんっ

ほ

わしわし

ほ

ちゅ

ちゅ

ほ

ほ

ほ

ほ

ほ

ほ



ひひひっ
なにになに？
声…我慢
してるの？

んっ…あッ

はら



ふあ…あッ
あ…あッ

ゾクゾク

ゾク

はら

ゾク

あッあッあッ



ふはあ…ッ
ツ…マーニヤちゃんの
わき汗…ジュズズッ
んッ…おいしいよおッ

ジュズ

ジュズ

うっ…ん
あ…はあッ

ツやだ…あッ
そんなの…ッ

はら

はっ

ズ
ズ
ズ

ズ

ぐへへッ
「…お！
感じる…ッ？」

あッううあ
…だめえ

みく

ズ
ズ
ズ

はっ

ひっぴんッッッ!

へっへへへ!
ここが
そんなに
イのツに
?

うっ…あ
うっうッ

うっああッ!

ひっ…ん

んっ…ん
あ…んッ

う…ああ…マッ…
マーニヤちゃん
急に締めるから
出ちやっつたよおッ!

ハッ

は

ハッ

びゅん

は

びく

は

は

ズッ

ズッ

は

は

は

は

は

は

は

ああ…ツ
出すよっ
マーニヤちゃん！

あつーやー
やああ…ツ

う…あ…ツ
そんな…いっばい
しちや…だめえ…ツ

お仕事でしよる？
なに嫌がつてんの？

あつ…あうー

おいダメだって！
精液身体中に
かけて下さいって
しなきゃ！

ああ…も…
もう…う
許してえ…ツ

へへへツ
あゝ？まだまだ
はじまった
ばかりだろ…ツ

う…ああ…ツ

ズム
ズム
ズム

ズム
ズム

ズム

ズム
ズム

ズム
ズム

（ズム）

（ズム）

（ズム）

（ズム）

（ズム）

（ズム）

（ズム）

（ズム）

（ズム）

（ズム）

（ズム）

（ズム）

（ズム）

（ズム）

はあッ

はあ

マーニヤちゃんの
エロい身体…ッ
へへ…そうそう
飽きないよッ

おいおい…っ
まらだやってるのかよ

お前らそのへんに
しとけよ？

うああ…ッ
気持ちいッ！

あッあッ

うう…うう
でるッ…う

あッあッ

やあ…うう

う…はああッ
止まんない…
ひひひひっ

っ…か俺らも
一発又いてこーぜ

ははっ…まったく
聞いちゃいねーわ

ああ…？
へへッそうだな

げっ
ち

ギミッ

ほっ

ギミッ

ギミッ

ギミッ

ほっ

ほあ

ほっ

ほっ

ほあ

ほっ

びて

びて

びて

ギミッ

よく見ててね
ひひひっ...
そう...ああ...
可愛いなあ...

あ...ああ...

げへへ...
やばいな
スゲー興奮
してきた

みんなに
ぶっかけられ
ちやうよろ?
どうしようね...?
へへへへっ

マーニヤちゃんも
ドキドキする
でしょよ?
ギンギンのち○ぽ
こんな囲まれて

う...ああ...
す...らい...っ

ん...ああ...っ

ねえ...っ
こっち見てよ
マーニヤちゃん...

えへへッ...
マーニヤちゃんの事
...っ見ながらシヨるの
最高に気持ちイイよッ

あああ...っ
もう...
たまんないッ

う...ああ...
そんなあ...

う...ああ...
そんなあ...

う...ああ...
そんなあ...

う...ああ...
そんなあ...

う...ああ...
そんなあ...

う...ああ...
そんなあ...

う...ああ...
そんなあ...

う...ああ...
そんなあ...

う...ああ...
そんなあ...

う...ああ...
そんなあ...

う...ああ...
そんなあ...

う...ああ...
そんなあ...

う...ああ...
そんなあ...

う...ああ...
そんなあ...

う...ああ...
そんなあ...

いひひっ
イクよー?
あっ...ああッ!

や...あ...あ...

うひーッ
サイッコーッ

んんん...
す...す...
いっほい...

そ...らッ
お顔にもタップリ

うわあ...
へへへ...
髪まで
アロアロ...

や...あ...あ...
んんん...
ぱ...ぱ...
ぱ...ぱ...

ん...!
精液で感じ
ちやっただあ?

